



直接電力購入契約（DPPA）メカニズム：ベトナムのエネルギー分野における重要な転換点

*Ngu Truong & Trang Nguyen**

Ngu Truong は Vilasia Law Firm のマネージングパートナー、Trang Nguyen はシニアアソシエイトです。

Translated by Viet Nguyen, a Special Counsel at Vilasia ・和訳はVilasiaの特別顧問であるViet Nguyen 氏によります。

持続可能な開発と二酸化炭素排出削減に向けた世界的な取り組みの中で、ベトナムの企業は、環境に配慮した企業イメージを維持しながら、適正価格のあるエネルギー源を確保するための解決策を積極的に模索しています。多くの多国籍企業は、ESG基準を満たすために、サプライチェーンのパートナーに対して再生可能エネルギーの使用を厳格に求めています。このような圧力に対応するため、直接電力購入契約（DPPA）メカニズムは、戦略的な選択肢として登場しており、企業が主体的に電力源を選択できるようにするとともに、国内電力市場の自由化を促進しています。

DPPAの下では、大規模な電力消費者がベトナム電力（EVN）に依存するのではなく、再生可能エネルギー発電事業者と長期契約を結ぶことが可能になります。このメカニズムにより、企業は電力価格を固定し、価格変動を最小限に抑えながら、グリーン電力へ直接アクセスすることができます。これにより、企業はグリーン認証を取得し、国際市場の厳格な要件を満たし、競争力を強化することができます。

本記事では、DPPAメカニズムの概要を説明し、その利点と課題を取り上げるとともに、この新たな潮流に備える企業向けの実践的な解決策を提案します。また、政令80/2024/ND-CPが政令57/2025/ND-CPに置き換えられたことについても最新情報を提供しますが、新政令の詳細な規定については本記事では触れていません。政令57のより詳細な分析については、次号で掲載する予定です。

DPPAの利点と可能性

企業のグリーン経営認証取得の支援

DPPAの最も実用的な利点の一つは、企業がグリーン経営認証を取得し、輸出市場の環境基準を満たせることです。特に、繊維、履物、家具、加工農産物などの分野では、再生可能エネルギーの活用が大きな競争優位性をもたらします。例えば、ビンズオン省のあるアパレルメーカーは最近、太陽光発電の購入契約を締結し、H&Mの「グリーン」要件を満たすことができました。これにより、同社は2024年にEU向け輸出市場のシェアを15%拡大することに成功しました。

長期的なエネルギーコストの安定化

DPPAを活用することで、企業は再生可能エネルギー発電所と交渉し、固定価格または変動価格のいずれかを選択できる長期契約（通常5～20年）を締結できます。これにより、燃料価格の変動リスクを抑え、予算の安定性を確保することが可能になります。化石燃料の価格が上昇する中、DPPAは企業にとって長期的な解決策となり、エネルギーコストを主体的に管理できる手段を提供します。

再生可能エネルギー投資の促進

企業が主体的に長期のグリーン電力契約を締結することで、再生可能エネルギーインフラへの投資家はプロジェクトの拡大に意欲を

つようになります。安定したキャッシュフローは、ESG要因を重視する国際金融機関からの資本調達を促進する要因にもなります。長期的には、DPPAを通じた競争力のある小売電力市場の形成により、外国投資の呼び込みが進み、ベトナムは地域のクリーンエネルギー拠点としての地位を確立することが期待されます。

競争力のある電力小売市場の発展の促進

DPPAメカニズムは、競争力のある電力小売市場の発展に向けた重要なマイルストーンとなります。従来、企業はベトナム電力（EVN）に依存していましたが、DPPAの導入により、再生可能エネルギー発電事業者と直接契約を結ぶことが可能になりました。これにより、市場の透明性が向上し、技術革新が促進され、企業にとってより多様な電力調達の選択肢が提供されます。また、電力市場の独占的な傾向が緩和され、より健全な競争環境が形成されることで、電力供給の効率性と持続可能性が向上することが期待されます。

DPPA導入における課題

DPPAは多くのメリットをもたらしますが、ベトナムではまだ比較的新しい制度であり、導入には法的・技術的・財務的な複雑性が伴います。企業がDPPAに参加する前に、これらの課題を慎重に検討する必要があります。

未整備な法的枠組み

DPPAの法的基盤は整備されつつあり（当初は政令80、現在は政令57により規定される）、制度の導入が進められています。しかし、特に支払いメカニズム、送電料金、価格リスク管理に関する詳細なガイドラインが依然として不足しており、企業や発電事業者にとって不確実性が残っています。この法的曖昧さは、契約上の紛争や制度導入の遅延を引き起こす可能性があり、DPPAの円滑な運用を妨げる要因となることが懸念されます。

CfD契約とリスク分担

差額決済契約（Contract for Difference, CfD）はDPPAの「中核」となる仕組みであり、契約期間中の固定電力価格を設定する役割を担います。しかし、価格調整メカニズム、リスク分担、紛争解決手続きに関する理解不足が課題となっています。これらの要素が明確でないと、企業と発電事業者の間で交渉が長期化し、プロジェクトの進行が遅れたり、コストが増大したりする可能性があります。

工業団地における複雑性

多くの企業は工業団地内で事業を展開しており、すでに管理委員会やインフラ提供者と独占的な電力購入契約を結んでいます。そのため、DPPAへ移行するには既存契約の再交渉が必要となり、利益相反、契約違反によるペナルティ、または管理側からの拒否といった課題が生じる可能性があります。企業はDPPA導入を検討する際、既存契約の詳細を慎重に見

直し、潜在的なリスクに備えた対応策を準備することが不可欠です。

料金体系の不透明性

DPPAに関する送電料金、契約管理費、システム運用コストなどの具体的な指針が依然として不足しており、企業がDPPA参加にかかる総コストを正確に予測することが困難な状況です。この透明性の欠如は、企業的意思決定を遅らせるだけでなく、投資家の慎重姿勢を招く要因にもなります。

専門知識と人材要件

DPPAへの参加には、電力工学、スポット市場、法律、国際交渉に精通した専門チームが必要です。契約の交渉・監視、価格変動の管理などは高度な専門知識を要し、特に中小企業にとっては大きな負担となります。

推奨される解決策

専門コンサルティングの活用

DPPAへの参加を検討する際、エネルギー、法律、電力市場に精通した独立系専門家や経験豊富なコンサルタントに相談することが重要です。専門家の助言を受けることで、企業は自社のニーズや潜在的なリスクを正確に評価し、最適な戦略を設計できます。特に、初期段階での適切なコンサルティングへの投資が、後の高額な損失や問題を未然に防ぐ鍵となります。

工業団地管理者との早期交渉

工業団地内で事業を展開する企業は、管理委員会や電力供給事業者と早期に交渉を行い、DPPAに関する契約条件の調整や補足を進めることが重要です。これにより、既存契約との競合を回避し、スムーズな移行が可能になります。また、場合によっては、「パラレル購入」（工業団地からの電力購入を継続しつつ、DPPAを通じて追加の再生可能エネルギーを調達する）といった柔軟なアプローチも選択肢となります。

企業間の協力

中小企業は、電力消費量を統合することでDPPAの最低契約基準を満たし、コンサルティング費用を分担し、発電事業者との交渉力を高めることが可能です。このアプローチは、財務負担を軽減するだけでなく、DPPAの導入に関する知見を共有し、最適な実践方法を学ぶ機会にもなります。

技術支援プログラムへの参加

USAID、GIZ、ADBなどの国際機関は、ベトナム企業の再生可能エネルギー導入を支援するプログラムを提供しています。セミナー、トレーニング、パイロットプロジェクトへの参加を通じて、企業はDPPAに関する知識を深め、リスク管理能力を向上させ、実践的な導入スキルを習得できます。

段階的な移行ロードマップ

DPPAへの移行を一度に100%実施するのではなく、まずは電力需要の10~20%から導入し、徐々に割合を増やすのが効果的です。この段階的アプローチにより、企業は以下のメリットを得られます。すなわち、パフォーマンス評価、市場テスト、変動がある場合における柔軟な事業計画の調整です。

透明性の確保と管理当局との連携

企業、業界団体、管理当局当局は、料金体系や送電網接続手続きに関する課題を解決するために、定期的なコミュニケーションの場を設けることが重要です。これにより、DPPAの制度の実施は、市場ニーズに応じて調整したり、完成したりされます。

DPPAの展望と競争力強化

電力市場自由化の不可避な流れ

DPPAは、ベトナムの電力市場自由化における重要な要素であり、企業が発電事業者と直接取引できる環境を整えます。競争の活発化により、技術革新の促進、サービス品質の向上、電力購入方法の多様化が期待されます。

ベトナムの「グリーン革命」における新たな段階

DPPAは経済的な価値にとどまらず、クリーンエネルギーに対する認識を広げ、企業や消費

者に「グリーン」な消費習慣を促す役割を果たします。再生可能エネルギーへの投資は今後も成長を続け、ベトナムは地域のクリーンエネルギーセンターへと一歩近づくでしょう。

グローバルサプライチェーンにおける地位向上

DPPAを通じて再生可能エネルギーの利用を証明することで、企業はESG基準を満たし、国際的な取引先や潜在的な輸出市場からの評価を得ることができます。これにより、バリューチェーン内で「グリーン」なイメージを確立し、グローバルなつながりを強化し、EUや米国などの厳格な市場へのアクセスを拡大する機会を得ることができます。

DPPAメカニズムは、経済的・環境的に大きな利益をもたらすとともに、より競争力があり透明性の高い、持続可能な電力市場への道を開くものです。まだ初期段階ではあるものの、DPPAは重要な基盤を築いており、ベトナム企業に対し、安定したコストでグリーンエネルギーを利用する機会を提供しています。

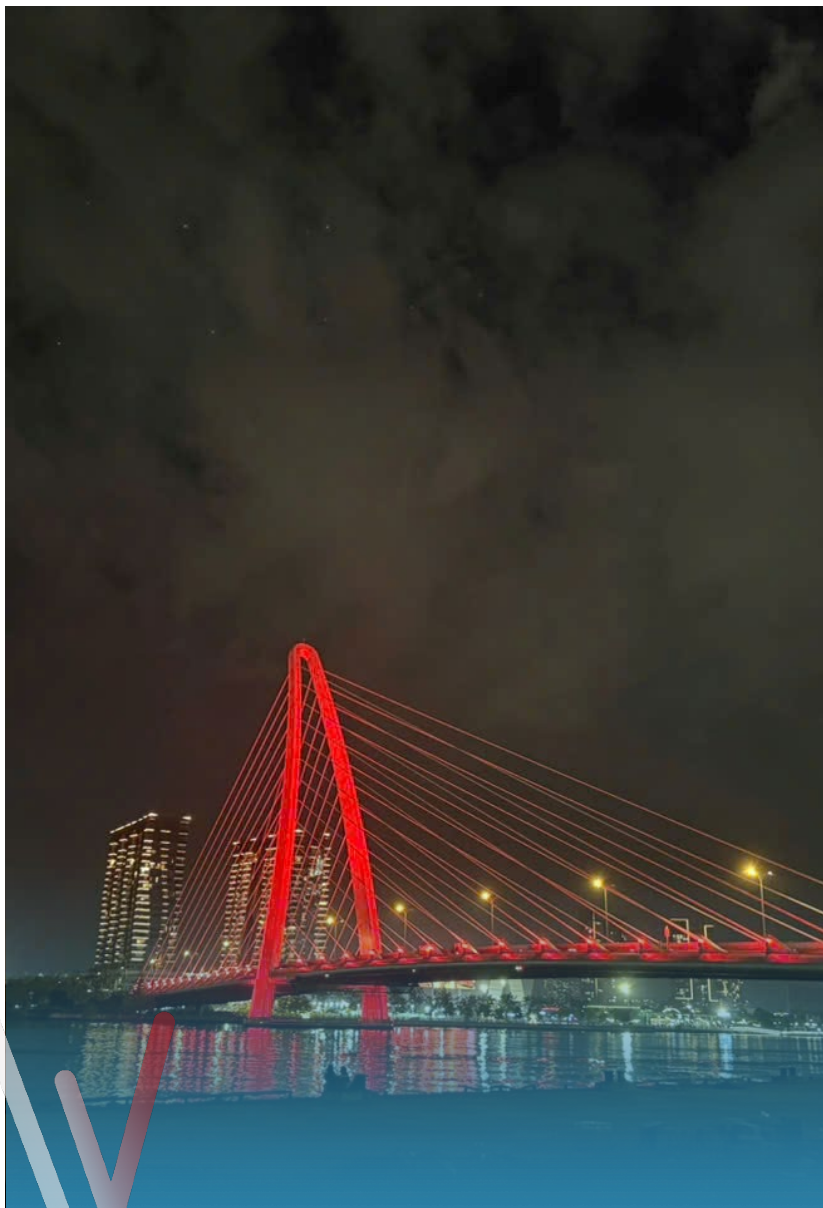
DPPAを最大限に活用し、リスクを効果的に管理するためには、法的動向を積極的に把握し、必要なリソースを準備し、専門家の支援を求めることが重要です。また、政令80の政令57への置き換えは、政府が企業の声を聞き、調整を行う意思があることを示しており、より有利な制度枠組みの形成につながっています。



Vilasiaのご紹介

Vilasiaは、全てのお客様の案件に対し、専門知識と共感を最大限に活かして取り組みます。弊事務所の目標は、顧客の期待に応えるのみならず、不要な心配や費用をかけることなく、その期待を上回ることです。パートナーが直接関与することにより、お客様が弊事務所の豊富な経験および深い専門知識から直接利益を得ることを約束しています。透明性および定額制を維持することで、最高品質のサービス、および迅速な対応を可能な限り提供することだけに集中することができます。

Vilasiaは、顧客との緊密な協力関係を築くことにより、ベトナム全国における公平な経済成長とイノベーションの促進という、より幅広い使命に取り組みます。弊事務所は、あらゆる案件に熱い情熱と鋭い知性をもって取り組み、単に効果的な法的支援を提供するだけでなく、お客様の真のニーズに寄り添い、深い共感を持って対応することを確保いたします。



Vilasiaは、以下の要素が独自に組み合わせること
で成り立っています。



若き熱意と熟練し
た専門知識



理論的知識と実
践的応用



世界的な専門基準と現
地の深い洞察力



伝統的価値観と最
新技術



利益追及と社会
貢献



適応力のある柔軟性と
体系的なガバナンス

お問い合わせ

ウェブサイトをご覧ください
www.vil.asia

お電話でのお問い合わせ
(+84)286.270.8696

メールでのお問い合わせ
partners@vil.asia

対面でのご相談
Aqua 1, Vinhomes Golden River
2 Ton Duc Thang
District 1, HCMC, Vietnam



Nguyen Truong
マネージング・パートナー
ngutruong@vil.asia



Viet Nguyen
スペシャル・カウンセラー
vietnguyen@vil.asia



Trang Nguyen
シニア・アソシエイト
thuytrangnguyen@vil.asia



Kien Doan
アソシエイト
kiendoan@vil.asia